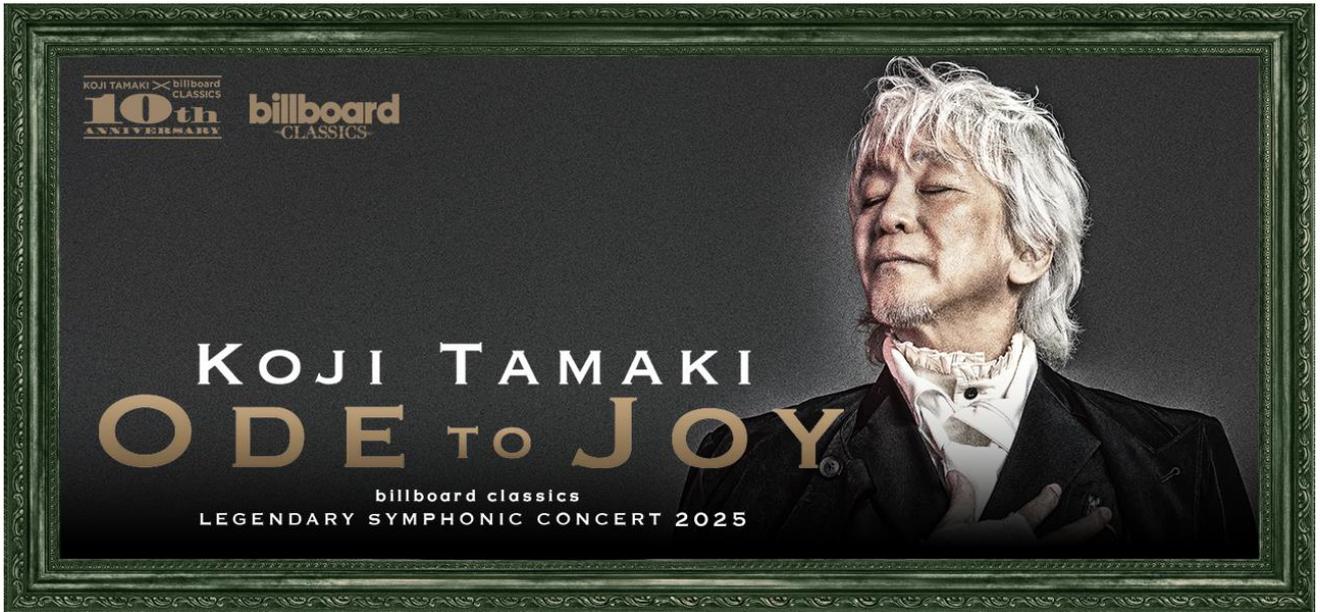


NEWS RELEASE

2025年1月28日(火)

玉置浩二×オーケストラ公演ツアー「ODE TO JOY」
大阪城ホールでの特別追加公演が決定。



ビルボードジャパン（株式会社阪神コンテンツリンク）は、玉置浩二×オーケストラ公演の新シリーズ【billboard classics 玉置浩二 LEGENDARY SYMPHONIC CONCERT 2025 “ODE TO JOY”】の特別追加公演を4月16日(水)に大阪城ホールで開催することを決定した。

ビルボードクラシックスによる玉置浩二のシンフォニックコンサートは「愛と平和」をテーマに2015年にスタートし、今年で10周年を迎える。

玉置浩二は、昨年末の「第75回 NHK 紅白歌合戦」において、東京フィルハーモニー交響楽団と大友直人の指揮による「悲しみにさよなら」を披露し大きな話題を呼んだ。

追加公演のチケットは、1月30日(木)10時よりファンクラブ先行、2月7日(金)よりオフィシャルサイト先行の受付が開始となる。また、既に発表済みの【ODE TO JOY】ツアー各公演については現在プレイガイド先行受付中。

◎新規公演情報

billboard classics 玉置浩二 LEGENDARY SYMPHONIC CONCERT 2025 "ODE TO JOY" 追加公演
[読み] ビルボードクラシックス タマキコウジ レジェンダリー シンフォニック コンサート ニセン
ニジュウゴ “オード トゥー ジョイ”

開催日時・会場

2025年4月16日(水) 大阪城ホール 開場 16:30/開演 18:00

出演：玉置浩二

管弦楽・指揮：【管弦楽】日本センチュリー交響楽団 【指揮】大友直人

チケット販売スケジュール

◎玉置浩二・安全地帯公式FC「Cherry」会員先行(抽選)

<https://saltmoderate.com/feature/entry>

受付期間：2025年1月30日(木) 10:00～2月11日(火祝) 23:59

◎ビルボードライブ「Club BBL」会員先行(抽選)

<https://l-tike.com/st1/tamaki2025add-bbc-bbc-k>

受付期間：2025年2月7日(金) 15:00～2月12日(水) 23:59

◎玉置浩二&安全地帯オフィシャルサイト先行(抽選)

<https://saltmoderate.com/>

受付期間：2025年2月7日(金) 15:00～2月12日(水) 23:59

公演公式サイト

<https://billboard-cc.com/tamaki-odetojoy>

<チケット>

S席 15,000円 A席 11,000円(全席指定・税込)

※特典付き ※未就学児入場不可

主催：ビルボードジャパン(阪神コンテンツリンク)

共催：リバティ・コンサーツ

企画制作：ビルボードジャパン(阪神コンテンツリンク)

後援：米国ビルボード

注意事項

※本公演は特定興行入場券(特定チケット)として販売いたします

※主催者の同意なく有償で譲渡することは禁止します

※複数枚の購入であっても、主催者が別途、同行者の氏名等を確認することを妨げるものではありません

※本ツアーの先行販売分はすべて【電子チケット】でのご入場となります

※ご入場にはおひとり様につき1台のスマートフォンが必要となり、チケット受取の際に「チケプラ」アプリをインストールしていただきます

※全公演おひとり様2枚までのお申し込みとなります

※”抽選”と記載のある先行販売については、当選は先着順ではありません。座席番号についても申し込み順ではなく、すべて抽選で決定します

※各種先行販売で完売した公演は、一般発売を行わない場合がございます

※先行販売において、2枚申込の場合、申込時に同行者を指定する必要があります

※チケット購入の際は、必ず公式サイトに掲載している注意事項をご確認の上、チケットをお求めください。

※主催者公認のチケットリセールサービスとして、チケプラにて公式チケットトレードを行います。

チケット受け取り方法、チケットトレードの詳細につきましては、下記チケプラ特設ページをご確認ください。
※本ツアーの先行販売分はすべて【電子チケット】でのご入場となります。申込者様・同行者様それぞれにチケットを表示するため、お1人様につき1台のスマートフォンが必要です。

【下記4先行でご購入の場合】

- ・玉置浩二・安全地帯公式FC「Cherry」会員先行(抽選)
- ・ビルボードライブ法人会員先行(抽選)
- ・ビルボードライブ「Club BBL」会員先行(抽選)
- ・玉置浩二&安全地帯オフィシャルサイト先行(抽選)

https://tixplus.jp/feature/tamaki_classics2025_dticket/

※上記4先行で購入したチケットは<顔認証システム導入>の電子チケットでのご入場となります。申込者様・同行者様それぞれ、顔写真登録が必要です

※顔写真の登録が無い場合には、ご入場ができません。

※顔写真の審査完了までにお時間をいただく場合がございますので予めご了承ください。

顔写真登録に関しては下記よりご確認ください。

https://tixplus.jp/feature/tamakikoji_dticket/facepicture.html

【上記4先行以外でご購入の場合】

https://tixplus.jp/feature/tamaki_classics2025_dticket2/

<ご来場のお客様へのお願い:<https://billboard-cc.com/notice/>>

公演に関するお問合せ

キョードーインフォメーション 0570-200-888 (12:00~17:00/土日祝休)

ビルボードクラシックス



音楽ファンに最高の音楽と新しい体験を届けるため、ビルボードジャパンが2012年にスタートしたコンサートシリーズ。「アーティストの音楽を最高のかたちで届けること」をミッションに、全国の音楽専用ホール等でこれまでに400以上の公演を開催している。

【添付資料】出演者プロフィール

玉置浩二



1958年生まれ。北海道出身のシンガーソングライター。1982年バンド「安全地帯」としてデビュー。「ワインレッドの心」、「恋の予感」、「悲しみにさよなら」など80年代の音楽シーンを席卷。ソロ活動で作詞も手がけ始め、「田園」「メロディー」をはじめとする多くのヒットを生み出す。2012年には、オリジナルレーベル「SALTMODERATE」を発足。安全地帯とソロの活動を並行して行いながら、2014年、7年ぶりとなるオリジナル・ソロ・アルバム『GOLD』、そして同じ時代を共有してきたアーティストの名曲を歌ったアルバム『群像の星』をリリース。2015年・2016年、国内外の主要オーケストラと共演するビルボードクラシックス公演を実施。2016年6月、バルカン特別編成交響楽団に管弦楽作品「歓喜の歌」を謹呈。2017年、ソロデビュー30周年そして安全地帯デビュー35周年というダブルアニバーサリーイヤーでは、日本武道館で開催した安全地帯35周年記念ライブでは2日間で2万5000人の動員を記録した。2018年・2019年もオーケストラ公演、ソロツアーと精力的に活動。

2019年11月安全地帯として約30年ぶりのスタジアムライブ「安全地帯 IN 甲子園球場 さよならゲーム」を敢行、3万8000人を動員し、圧倒的なボーカル力で観客へ感動をもたらした。2020年12月、6年ぶりとなるニューアルバム『Chocolate cosmos』リリース。第71回NHK紅白歌合戦に24年ぶりの出場を果たし、オーケストラとともに披露した「田園」は、熱い感動とともに全国で大きな反響を呼んだ。

2022年にはソロデビュー35周年そして安全地帯デビュー40周年を迎えた。

オフィシャルサイト <https://saltmoderate.com/>

大友直人（指揮）



桐朋学園大学在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている。

これまでに日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在は東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。

東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々招かれており、ハワイ交響楽団には20年以上にわたり定期的に招かれている。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW.サヴァリッシュ、G.ヴァント、F.ライトナー、H.ブロムシュテット、H.シュタインらに学び、タングルウッド・ミュージックセンターではL.バーンスタイン、A.プレヴィン、I.マルケヴィチからも指導を受けた。

大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

©Rowland Kirishima

日本センチュリー交響楽団

1989年に活動を開始し、大阪府・豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者（2025年4月より音楽監督就任予定）を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

公式Webサイト：<https://jcs.o.or.jp/>